

当院にて腹腔内膿瘍に対する超音波内視鏡下ドレナージ術を受けられた患者さんの 診療情報等を研究に利用することについてのお知らせ（後向き観察研究）

九州医療センターでは、九州医療センター倫理審査委員会の審査を受け、病院長承認のもと、下記の臨床研究を実施しております。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

当該研究に診療情報等が用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の[相談窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合がございますので、ご了承ください。

研究課題名	当院における腹腔内膿瘍に対する超音波内視鏡下ドレナージ術の成績		
研究実施機関の 研究責任者	九州医療センター 消化器内科 責任者氏名 加来豊馬		
研究の背景	肝膿瘍をはじめとした腹腔内膿瘍に対しては、これまで経皮的ドレナージ（体内に貯まった膿を細い管で排出する方法）が標準治療であったが、外瘻（膿を体外に出す）チューブ留置は入院期間の延長や QOL（生活の質）の低下などの問題点も多かった。近年、膵胆道疾患（閉塞性黄疸や膵仮性嚢胞）に対する超音波内視鏡を用いた経消化管的治療の進歩が目覚しく、腹腔内膿瘍に対する治療にも応用されてきている。超音波内視鏡下ドレナージは一期的な内瘻（膿を消化管に流す）化も可能であり、かつ身体の深部に存在する病変にも安全にアプローチができる利点がある。当科ではこれら超音波内視鏡を用いた intervention（介入）を精力的に行なっており、当院にて試行した腹腔内膿瘍に対する超音波内視鏡下ドレナージ術（超音波内視鏡を用いて、ステントを留置することで消化管に膿を排出する方法）の治療成績及び安全性を後方視的に検討した。		
研究目的	当院における腹腔内膿瘍に対する超音波内視鏡下ドレナージ術の成績を検討する		
研究実施期間	【調査対象期間】 2017年1月1日から2021年12月31日まで 【研究期間】 倫理審査委員会承認後から西暦2022年6月25日まで		
研究の方法	<p>【対象となる方】 2017年1月1日から2021年10月14日までに腹腔内膿瘍に対して超音波内視鏡下での治療を行なった症例</p> <p>【調査方法】 診療録から情報を収集して、解析します。</p> <p>【研究に利用する診療情報】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td> <input type="checkbox"/>年齢 <input type="checkbox"/>性別 <input type="checkbox"/>身長 <input type="checkbox"/>体重 <input type="checkbox"/>写真【部位： 】 </td> </tr> <tr> <td> <input type="checkbox"/>病歴 <input type="checkbox"/>既往歴 <input type="checkbox"/>治療歴【内視鏡治療日、使用したドレインの種類、治療成功率、臨床的改善率など】 </td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 年齢 <input type="checkbox"/> 性別 <input type="checkbox"/> 身長 <input type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/> 写真【部位： 】	<input type="checkbox"/> 病歴 <input type="checkbox"/> 既往歴 <input type="checkbox"/> 治療歴【内視鏡治療日、使用したドレインの種類、治療成功率、臨床的改善率など】
<input type="checkbox"/> 年齢 <input type="checkbox"/> 性別 <input type="checkbox"/> 身長 <input type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/> 写真【部位： 】			
<input type="checkbox"/> 病歴 <input type="checkbox"/> 既往歴 <input type="checkbox"/> 治療歴【内視鏡治療日、使用したドレインの種類、治療成功率、臨床的改善率など】			

	<input type="checkbox"/> 予後 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ 【Alb,T-Bil,AST,ALT,ALP,gGT,BUN,Cr,AMY,CRP,WBC,Hb,Plt】 <input checked="" type="checkbox"/> 画像データ【CT、透視、内視鏡画像】 <input type="checkbox"/> アンケート【 】 <input checked="" type="checkbox"/> 有害事象【副作用・合併症の発生等】 <input type="checkbox"/> その他【 】 【情報等の管理】 ●情報の管理責任者 九州医療センター 消化器内科（医長）（氏名）加来 豊馬				
個人情報の取扱い	情報等には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。研究成果は学会で発表されますが、個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。				
研究組織	この研究は、当院のみの単施設研究です。 <table border="1" data-bbox="416 779 1433 994"> <tr> <td>研究代表施設 (研究代表者)</td> <td>九州医療センター 消化器内科（職名：医長） 加来 豊馬</td> </tr> <tr> <td>相談窓口</td> <td>九州医療センター 消化器内科（職名：医長） 加来 豊馬 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700</td> </tr> </table>	研究代表施設 (研究代表者)	九州医療センター 消化器内科（職名：医長） 加来 豊馬	相談窓口	九州医療センター 消化器内科（職名：医長） 加来 豊馬 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700
研究代表施設 (研究代表者)	九州医療センター 消化器内科（職名：医長） 加来 豊馬				
相談窓口	九州医療センター 消化器内科（職名：医長） 加来 豊馬 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700				